News Release

Electronics for the Future

2026年10月9日

ローム株式会社

日本全国にオーケストラの音楽をお届けする特別企画第12弾！

ROHM MUSIC FOUNDATION 30TH ANNIVERSARY PROJECT Vol.12

東京都交響楽団　プレミアム・コンサート in 東京

ローム株式会社（本社：京都市）が支援する公益財団法人 ローム ミュージック ファンデーション（京都市）は、財団設立30周年を記念して開始した、全国でオーケストラのコンサートを開催する「ROHM MUSIC FOUNDATION 30TH ANNIVERSARY PROJECT」（以下、「本プロジェクト」）のVol.12を2027年2月23日（火・祝）に東京にて開催いたします。

本プロジェクトは、これまでに札幌から熊本まで日本全国で開催され、多くのお客様にお楽しみいただきました。オーケストラの素晴らしい演奏はもちろん、過去に財団の音楽家育成事業で関わり、現在国内外で活躍する音楽家「ローム ミュージック フレンズ」によるソロも披露しています。

今回の公演も岩代太郎作曲の設立30周年記念作品「東風慈音ノ章」で幕を開けます。続いて、ローム ミュージック フレンズであり、世界三大コンクールの1つで上位入賞を果たし、注目を集めた若手ピアニスト・務川慧悟をソリストに迎え、ラフマニノフの協奏曲を披露します。プログラムのメインには、チャイコフスキーの壮大でドラマチックな交響曲 第5番を、数々の国内オーケストラでポストを歴任し、今後の活躍も期待される角田鋼亮の指揮でお届けします。演奏前には、司会の朝岡聡が楽しく楽曲を解説するプログラムもご用意しています。

ローム ミュージック ファンデーションの30年以上にわたる音楽文化支援活動で得た絆が生み出す豪華プログラムをお楽しみください。

■第12回公演概要



名　　称　：東京都交響楽団　プレミアム・コンサート in 東京
日　　程　：2027年2月23日（火・祝）　15:00開演（14:00開場）
会　　場　：サントリーホール 大ホール（東京）
出 演 者　：指揮/角田 鋼亮
ピアノ/務川 慧悟
管弦楽/東京都交響楽団
司会/朝岡 聡
料　　金　：S席/4,000円、A席/3,000円、B席/2,000円
チケット販売　：2026年10月9日(金)10:00～
チケットぴあ他にて販売開始
主　　催　：公益財団法人ローム ミュージック ファンデーション

<プログラム>

岩 代　太 郎：東風慈音ノ章　～ローム ミュージック ファンデーション設立30周年記念 委嘱作品～
S.ラフマニノフ：ピアノ協奏曲 第2番 ハ短調 Op.18（ピアノ独奏：務川 慧悟）
P.I.チャイコフスキー：交響曲 第5番 ホ短調 Op.64

■コンサートのポイント

・本プロジェクトのために委嘱した岩代太郎作曲の作品を演奏。

世界初演動画（ダイジェスト）はこちら＜https://youtu.be/o9ZnHbDusbU?si=2KVdgVwU--xY711n＞

・ソリストの務川慧悟（ローム ミュージック ファンデーション2015, 2016年度奨学生）は、世界三大コンクールの1つと言われる「エリザベート王妃国際音楽コンクール」で上位入賞を果たした注目の若手ピアニスト。指揮者は、数々の国内オーケストラのポストを歴任し、今後の活躍も期待される角田鋼亮。

・クラシック愛好家だけではなく幅広い方々にお楽しみいただけるよう、司会の朝岡聡が楽曲を解説。

＜アーカイブ配信について＞

クラシック専門ストリーミングサービス「カーテンコール」にて、期間限定でコンサートのアーカイブ配信を実施いたします。

チケット料金：500円（コンサートの来場者のみ限定割引あり。詳細は添付のチラシをご参照ください。）

配 信 期 間：2027年3月1日（月）15:00 ～ 2027年3月31日（水）15:00

配 信 サ イ ト：クラシック専門ストリーミングサービス「カーテンコール」 ＜https://curtaincall.media/＞

■これまでのROHM MUSIC FOUNDATION 30TH ANNIVERSARY PROJECT

2023年1月に始まった本プロジェクトは、地元のオーケストラとローム ミュージック フレンズにご出演いただき、「全国に音楽の素晴らしさを伝える」ことを目的に、これまで11都市でコンサートを開催。

Vol.	開催地	出演者
Vol.1	ロームシアター京都 メインホール （京都府京都市）	角田 鋼亮（指揮）、佐藤 晴真（チェロ） 京都市交響楽団（管弦楽）
Vol.2	アクロス福岡 福岡シンフォニーホール （福岡県福岡市）	高関 健（指揮）、菊池 洋子（ピアノ） 九州交響楽団（管弦楽）
Vol.3	電力ホール （宮城県仙台市）	垣内 悠希（指揮）、郷古 廉（ヴァイオリン） 仙台フィルハーモニー管弦楽団（管弦楽）
Vol.4	倉敷市民会館 ホール （岡山県倉敷市）	広上 淳一（指揮）、神尾 真由子（ヴァイオリン） 広島交響楽団（管弦楽）
Vol.5	アクトシティ浜松 大ホール （静岡県浜松市）	飯森 範親（指揮）、務川 慧悟（ピアノ） 名古屋フィルハーモニー交響楽団（管弦楽）
Vol.6	愛知県立芸術劇場 コンサートホール （愛知県名古屋市）	高関 健（指揮）、辻本 玲（チェロ） 名古屋フィルハーモニー交響楽団（管弦楽）
Vol.7	市民会館シアーズホーム夢ホール 大ホール （熊本県熊本市）	飯森 範親（指揮）、岡本 誠司（ヴァイオリン） 九州交響楽団（管弦楽）
Vol.8	宮崎市民文化ホール 大ホール （宮崎県宮崎市）	飯森 範親（指揮）、岡本 誠司（ヴァイオリン） 九州交響楽団（管弦楽）
Vol.9	札幌コンサートホール Kitara 大ホール （北海道札幌市）	川瀬 賢太郎（指揮）、阪田 知樹（ピアノ） 札幌交響楽団（管弦楽）
Vol.10	ミューザ川崎シンフォニーホール （神奈川県川崎市）	梅田 俊明（指揮）、米元 響子（ヴァイオリン） 新日本フィルハーモニー交響楽団（管弦楽）
Vol.11	石川県立音楽堂 コンサートホール （石川県金沢市）	角田 鋼亮（指揮）、郷古 廉（ヴァイオリン） オーケストラ・アンサンブル金沢（管弦楽）

■ 特設WEBサイトについて

ローム ミュージック ファンデーションWEBサイト内に特設WEBサイトを設置し、本プロジェクトの概要や各地の公演情報等を随時更新しています。

過去公演のダイジェスト動画も掲載していますので、ぜひご覧ください。

（各公演情報内の「ダイジェスト動画はこちら」をクリックするとご覧いただけます。）

＜https://www.rmf.or.jp/jp/30th-project/＞

■ 30周年記念委嘱作品について

①タイトル

＜日本語表記＞　東風慈音ノ章（こちじおんのしょう）　Rohm Music Foundation 30th Anniversary Work

＜英語表記＞　The Chapter of KOCHI-JION　Rohm Music Foundation 30th Anniversary Work

②作曲者コメント

以前から幾度となく、異国の地で「たった一人の日本人メイン・スタッフとして」映画や映像制作の現場に参画してまいりました。特にアジア圏内の制作現場では、歓迎の視線、そして嫌悪の視線が交差する現場も決して珍しくありません。そんな折、私は関係者の人々に、「慈愛」「敬愛」の念をもって誠意を尽くすことで、結果、多くの友人に恵まれてきました。「敬う」「慈しむ」という心情は、ほぼ誤解なく伝わるものだと自負しています。因みに「愛情」や「礼節」だけではダメなのです。それは、相手が求めているカタチでなければ、伝わらず、受け止めてもらえないことさえあります。夫婦間や恋人同士であっても、「愛情」や「礼節」の掛け違いから喧嘩になることもあるほどですから。改めて言うまでもなく「愛情」や「礼節」が争いや戦争のきっかけになってきたことは、誰もが歴史から学べるところでしょう。

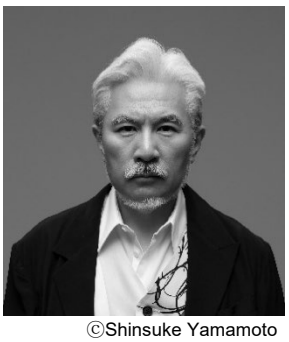
世界の分断が日に日に増し、不穏な空気感が漂っている今、極東に位置する私たち日本が、明日に向かって何を成すべきか、そんな想いを敢えて「祝典曲」に込めたいと思いました。

「音楽」が成就する為には「平和」が必要です。

「音楽」は「心」にしか宿りません。

そんな様々な明日への想いを込めて、「東風慈音ノ章」と名づけさせて戴きます。

③作曲者プロフィール



ⓒShinsuke Yamamoto

岩代 太郎

東京藝術大学大学院修了。国内外を問わず数多くの映像作品の音楽を担当。映画「血と骨」「春の雪」「蝉しぐれ」「利休にたずねよ」「Fukushima 50」「キネマの神様」で日本アカデミー賞優秀音楽賞、「闇の子供たち」で毎日映画コンクール音楽賞を受賞。またジョン・ウー監督「レッドクリフ」「The Crossing」「Manhunt」、ポン・ジュノ監督「殺人の追憶」も手掛ける。TVでもNHK連続テレビ小説「あぐり」、大河ドラマ「葵・徳川三代」「義経」なども担当。2018年より、演劇と音楽のあたらしいカタチの舞台「奏劇」を企画し、自らの原案・作曲・演奏で公演を行っている。また自ら主宰してNPO法人「オトブミ集～絆」を立ち上げ、社会貢献活動にも取り組んでいる。

■ **ローム ミュージック フレンズについて**

ローム ミュージック ファンデーションは様々な事業で若い音楽家の育成を図っており、その事業の中で関わった音楽家を「ローム ミュージック フレンズ」（5,138名：2026年9月末時点）として、ともに音楽を届ける仲間となっていただいています。

事 業 名	内　　容
奨学援助 （1991年度～）	国内外の教育機関で音楽を学ぶ学生への奨学金の支給。 現在までに588名を支援。
音楽在外研究援助 （1993年度～2014年度）	音楽家の一層の研鑽を図るための在外研究を援助。 現在までに64名を支援。
音楽セミナー （1992年度～2019年度）	プロの音楽家の育成を目的としたセミナー。これまでに弦楽器クラス、管楽器クラス、指揮者クラスを実施し、現在までに333名が受講。
ローム ミュージック セミナー （2019年度～）	世界で活躍するローム ミュージック フレンズによる音楽家育成セミナー。 宮田大・チェロクラス、山田和樹・指揮クラスを実施し、現在までに21名が受講。
京都・国際音楽学生フェスティバル （1993年度～2025年度）	国際交流と音楽家の育成を目的として、世界を代表する音楽学校から音楽学生を京都に招いて開催するフェスティバル。 現在までに国内外から2,734名が出演。
RMF&山田和樹 グローバル プロジェクト （2024年度～）	日本の音楽家が今よりも更に世界中で活躍する未来を作ることを目的に、グローバルに活動を展開する育成プロジェクト。 現在までに6名が参加。
小澤征爾音楽塾 公演 （2000年度～2024年度）	小澤征爾氏の「若い音楽家を育てたい」という熱い思いで始まった小澤征爾音楽塾によるオペラ・プロジェクト、オーケストラ・プロジェクトで若手音楽家の育成を図る教育プロジェクト。 現在までに1,672名が出演。

※ローム ミュージック フレンズは複数事業に関わった方がいるため、各事業の人数と合計人数は一致しません。

＜本プロジェクト過去公演の様子＞





撮影：Ayumi Kakamu, Tatsuo Sasaki

以上

ROHM MUSIC FOUNDATION 30TH ANNIVERSARY PROJECT Vol.12

東京都交響楽団
プレミアム・コンサート in 東京



東京都交響楽団 Tokyo Metropolitan Symphony Orchestra（管弦楽）

東京オリンピックの記念文化事業として1965年東京都が設立。
現在、大野和士が芸術顧問（2028年度から桂冠指揮者）、アラン・ギルバートが特別客演指揮者／ミュージック・パートナー、ダニエーレ・ルスティオーニが首席客演指揮者、ペッカ・クーシストがアーティスト・イン・レジデンス（2028年度から首席指揮者）、小泉和裕が終身名誉指揮者、エリアフ・インバルが桂冠指揮者を務めている。
定期演奏会を中心に、小中高生へのWelcome! オーケストラ（音楽鑑賞教室）、青少年への音楽普及プログラム、多摩・島しょ地域での出張演奏、ハンディキャップを持つ方のための「ふれあいコンサート」や福祉施設での訪問演奏の他、2018年からは、誰もが音楽の楽しさを体感・表現できる“サラダ音楽祭” での演奏など、多彩な活動を展開。
「首都東京の音楽大使」たる役割を担い、これまで欧米やアジアで公演を成功させ、国際的な評価を得ている。



©Makoto Kamiya

角田 鋼亮 Kosuke Tsunoda（指揮）

東海高等学校卒業後、東京藝術大学大学院指揮科修士課程並びにベルリン音楽大学国家演奏家資格課程修了。2008年、カラヤン生誕100周年記念の第4回ドイツ全音楽大学指揮コンクール第2位入賞。2010年、第3回マーラー指揮コンクールにおいて最終の6人に残った。ベルリン・コンツェルトハウス管弦楽団、ブランデンブルグ交響楽団、上海歌劇院管弦楽団、NHK交響楽団、東京フィルハーモニー交響楽団など主要オーケストラと共演している。2016年「第11回名古屋ペンクラブ音楽賞」、2020年「令和元年度愛知県芸術文化選奨文化新人賞」「名古屋市文化振興事業団第36回芸術創造賞」を受賞。
2015年よりセントラル愛知交響楽団の指揮者を、2019年より常任指揮者を務める。2016-2020年大阪フィルハーモニー交響楽団指揮者、2018-2022年仙台フィルハーモニー管弦楽団指揮者を歴任するなど、いま日本で最も期待される指揮者の一人として各地にて活躍の場を拡げている。セントラル愛知交響楽団音楽監督を務めている。



©Yuji Ueno

務川 慧悟 Keigo Mukawa（ピアノ）

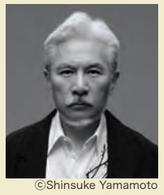
ローム ミュージック フレンズ<2015、2016年度奨学生>

2021年エリザベート王妃国際音楽コンクール第3位、2019年ロン=ティボー=クレスパン国際コンクール第2位入賞。現在、日本とフランスを拠点に演奏活動を行っており、レパートリーはバロックから現代音楽までと幅広い。CD『ラヴェル:ピアノ作品全集』(NOVA Record)はEtcetera Recordsより再リリースされ、フランスの音楽批評サイト「Res Musica」が選出する《Clef d'Or ResMusica 2024》を受賞、国際的評価を確立した。
2026年2月、フォルテピアノとモダンピアノを用いた2日連続演奏会を開催。楽器特性の差異を通して作品の音楽像を浮き彫りにする試みが大きな反響を呼んだ。2026年8月、セイジ・オザワ 松本フェスティバル2026にてメシアン「トゥランガリーラ交響曲」のピアノ・ソロを務め、その演奏は大きな称賛を集めた。第33回日本製鉄音楽賞フレッシュアーティスト賞、第33回出光音楽賞受賞。
公式サイト https://keigomukawa.com/



朝岡 聡 Satoshi Asaoka（司会）

横浜市生まれ。慶應義塾大学卒業。テレビ朝日にアナウンサーとして入社し、各種スポーツ中継の他「ニュースステーション」初代スポーツキャスターとして活躍。1995年フリーとなってからはテレビ・ラジオ・CMの他、クラシックコンサートの企画構成や司会でもコンサート・ソムリエとして活動のフィールドを広げている。とくにオペラと古楽ではユニークな評論が注目を集めており、クラシックの語り部としても幅広く活動中。興味深い内容を軽妙な語り口で展開する独自の世界は、新しい芸術ファンのすそ野を広げる司会者として注目と信頼を集めている。日本ロッシーニ協会副会長。公益財団法人 日本音楽教育文化振興会理事。東京藝術大学客員教授。



©Shinsuke Yamamoto

岩代 太郎 Taro Iwashiro（作曲）

東京藝術大学大学院修士課程首席修了。以後30年以上に渡り国内外を問わず、映像音楽を中心に幅広いジャンルで活躍。映画「血と骨」「春の雪」「蝉しぐれ」「利休にたずねよ」「Fukushima 50」「キネマの神様」で日本アカデミー賞優秀音楽賞、「闇の子供たち」で毎日映画コンクール音楽賞、「レッドクリフ Ⅰ&Ⅱ」で香港金像奨最優秀音楽賞などを受賞。他に映画「殺人の追憶」「あゝ、荒野」「新聞記者」「月」「首」など、これまでに80作品以上の映画音楽を手掛けた。TVでもNHK「あぐり」、大河ドラマ「葵・徳川三代」「義経」ほか多数を手掛けた。東日本大震災の復興支援事業音楽プロジェクト「魂の詩」やNPO法人「オトブミ集～絆」の主宰者として社会貢献活動にも取り組む。2025年には、自著「作曲人生讃歌」、自作ベスト盤CD「60年目のシンフォニア」を発表、さらに自作指揮演奏による還暦記念コンサートを開催した。

アーカイブ配信のお知らせ

1か月間の期間限定で、本公演の様子を後日配信いたします。
豪華出演者による贅沢なプログラムを期間中何度でもお楽しみいただけます。
公演にご来場のお客様は、会場にて特別価格でご購入いただけます。（※公演当日限り）

配信期間：2027年3月1日（月）15:00～3月31日（水）15:00
料金：一般価格/500円　来場者限定価格/400円
配信サイト：クラシック専門ストリーミングサービス カーテンコール
https://curtaincall.media/

※視聴方法に関するお問い合わせはカーテンコール https://curtaincall.media/contact まで

サイン入りプログラムをプレゼント！

「東京都交響楽団 プレミアム・コンサート in 東京」出演者のサイン入りプログラムが、抽選で3名様に当たるチャンス！公式LINE登録後、トーク画面に「**プレミアムコンサート東京**」とメッセージを送っていただくと、自動返信で詳細が届きます。

応募期間：2026年10月9日（金）～2027年2月15日（月）

ローム ミュージック ファンデーション公式LINEでは、登録者限定企画のお知らせ、公演やチケットに関する最新情報をお届けします。
ぜひこの機会にご登録ください」

ROHM MUSIC FOUNDATION 30TH ANNIVERSARY PROJECT Vol.12

東京都交響楽団
プレミアム・コンサート in 東京



ローム ミュージック ファンデーション設立30周年記念 委嘱作品
岩代太郎／東風慈音ノ章
S.ラフマニノフ／ピアノ協奏曲 第2番 ハ短調 Op.18
P.I.チャイコフスキー／交響曲 第5番 ホ短調 Op.64



角田 鋼亮（指揮）



務川 慧悟（ピアノ）



朝岡 聡（司会）

2027年2月23日（火・祝） サントリーホール 大ホール

15:00開演（14:00開場）
〒107-8403 東京都港区赤坂1-13-1

全席指定　S席：4,000円　A席：3,000円　B席：2,000円

公演チケットお取り扱い
チケットぴあ https://t.pia.jp/[Pコード：336-320]
サントリーホールチケットセンター 0570-55-0017（10:00～18:00 ／休館日・年末年始12/31～1/3休業）
suntory.jp/HALL/
e+（イープラス） https://eplus.jp/

アーカイブ配信のお知らせ
クラシック専門ストリーミングサービス カーテンコールにて期間限定のアーカイブ配信を実施します。
詳細は裏表紙をご覧ください。
配信期間：2027年3月1日（月）15:00～3月31日（水）15:00

公演内容に関するお問い合わせ
株式会社1002［イチマルマルニ］ 03-3264-0244
（平日 10:00～18:00 ／年末年始 12/29 ～ 1/4 休業）

主催：公益財団法人 **ローム ミュージック ファンデーション**

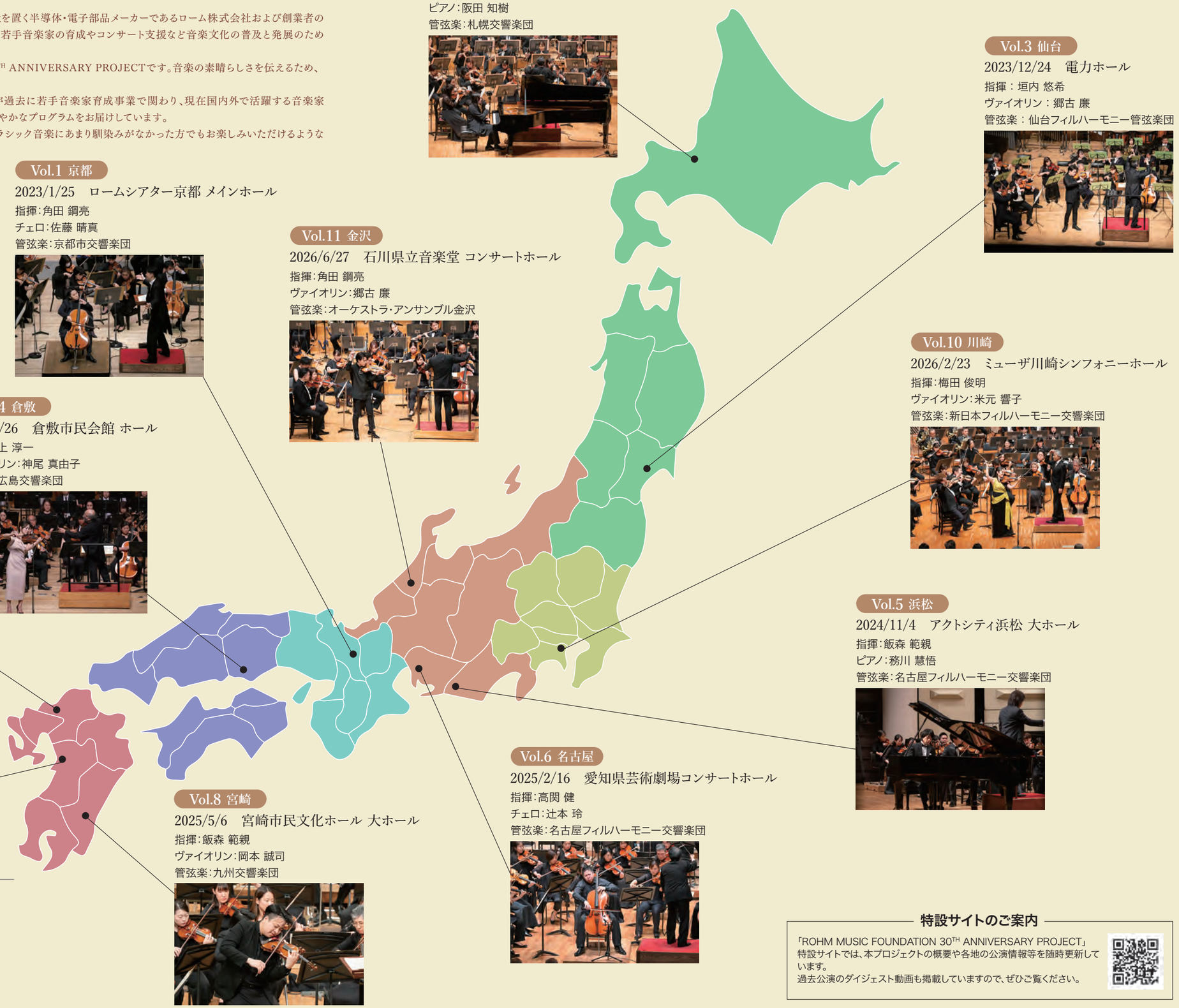
※チケットは全席指定・消費税込です。※未就学児のご入場はご遠慮ください。※都合により出演者、曲目が変更になる場合がございます。予めご了承ください。

角田鋼亮©Makoto Kamiya　務川慧悟©Yuji Ueno

Rohm Music Foundation
ローム ミュージック ファンデーション

ROHM MUSIC FOUNDATION 30TH ANNIVERSARY PROJECT

公益財団法人 ローム ミュージック ファンデーションは、京都市に本社を置く半導体・電子部品メーカーであるローム株式会社および創業者の佐藤研一郎（1931年～2020年）が中心となって1991年に設立され、若手音楽家の育成やコンサート支援など音楽文化の普及と発展のためさまざまな活動を行っており、2021年に設立30周年を迎えました。
それを記念し始まったのが、このROHM MUSIC FOUNDATION 30TH ANNIVERSARY PROJECTです。音楽の素晴らしさを伝えるため、オーケストラのコンサートを全国各地で開催してきました。
各地のオーケストラとともに、ローム ミュージック ファンデーションが過去に若手音楽家育成事業で関わり、現在国内外で活躍する音楽家「ローム ミュージック フレンズ」の出演や、記念委嘱作品の演奏など華やかなプログラムをお届けしています。
さらに、メイン曲の前には司会による楽曲解説もご用意し、これまでクラシック音楽にあまり馴染みがなかった方でもお楽しみいただけるような公演を開催してまいりました。



Vol.1 京都
2023/1/25　ロームシアター京都 メインホール
指揮：角田 鋼亮
チェロ：佐藤 晴真
管弦楽：京都市交響楽団

Vol.2 福岡
2023/5/3　アクロス福岡 福岡シンフォニーホール
指揮：高関 健
ピアノ：菊池 洋子
管弦楽：九州交響楽団



Vol.3 仙台
2023/12/24　電力ホール
指揮：垣内 悠希
ヴァイオリン：郷古 廉
管弦楽：仙台フィルハーモニー管弦楽団

Vol.4 倉敷
2024/5/26　倉敷市民会館 ホール
指揮：広上 淳一
ヴァイオリン：神尾 真由子
管弦楽：広島交響楽団

Vol.5 浜松
2024/11/4　アクトシティ浜松 大ホール
指揮：飯森 範親
ピアノ：務川 慧悟
管弦楽：名古屋フィルハーモニー交響楽団

Vol.6 名古屋
2025/2/16　愛知県芸術劇場コンサートホール
指揮：高関 健
チェロ：辻本 玲
管弦楽：名古屋フィルハーモニー交響楽団

Vol.7 熊本
2025/5/5　市民会館シアーズホーム夢ホール
（熊本市民会館）大ホール
指揮：飯森 範親
ヴァイオリン：岡本 誠司
管弦楽：九州交響楽団



Vol.8 宮崎
2025/5/6　宮崎市民文化ホール 大ホール
指揮：飯森 範親
ヴァイオリン：岡本 誠司
管弦楽：九州交響楽団

Vol.9 札幌
2025/10/13　札幌コンサートホールKitara 大ホール
指揮：川瀬 賢太郎
ピアノ：阪田 知樹
管弦楽：札幌交響楽団

Vol.10 川崎
2026/2/23　ミューザ川崎シンフォニーホール
指揮：梅田 俊明
ヴァイオリン：米元 響子
管弦楽：新日本フィルハーモニー交響楽団

Vol.11 金沢
2026/6/27　石川県立音楽堂 コンサートホール
指揮：角田 鋼亮
ヴァイオリン：郷古 廉
管弦楽：オーケストラ・アンサンブル金沢

特設サイトのご案内

「ROHM MUSIC FOUNDATION 30TH ANNIVERSARY PROJECT」特設サイトでは、本プロジェクトの概要や各地の公演情報等を随時更新しています。
過去公演のダイジェスト動画も掲載していますので、ぜひご覧ください。

【撮影：Tatsuo Sasaki／椎原一久／Ayumi Kakamu】